

平成25年3月分の調査・駆除件数に関する考察

1. 中央区黒門でセアカゴケグモが発見・駆除された。
中央区では平成24年10月, 平成24年11月, 平成25年1月以来, 通算4件目の発見となる。
2月に発見・駆除された博多区では発見されなかった。
発見・駆除数とも東区が多いという傾向に変化はない。
2. 以下のような状況から成体数の減少については, 季節変化に伴うものや定期的・計画的な駆除による効果が考えられる。
 - (1) 3月はセアカゴケグモの駆除数が2月に比べ20%, 1月に比べ46%, 昨年12月に比べ14%の減少となった。
 - (2) 3月は50件の定期的・計画的な調査・駆除を行ったが, うち15件でセアカゴケグモは発見されなかった。
3. 卵のう数は, 3月は2月に比べ70%, 1月に比べ295%増加している。